



2000誌

NIENSHI vol.54 2025 spring

2025年2月28日発行

発行：一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会

建築は難しい、だからこそ建築は面白い

054 第54号



会員企業施工事例

【Wビル新築工事】 薩摩川内市若松町
 [竣工] 2022年5月 [設計] 株式会社FRONT-A [施工] 太陽建設株式会社

・鉄筋コンクリート構造の地上5階塔屋1階建てのオフィスビル。薩摩川内市役所に隣接しており、利便性が高く、多くの市民の往来がある場所。
 ・近隣に幼稚園があり、騒音・振動作業の時間帯、日程等を配慮し、車両と子供の接触等がないよう細心の注意を払っての施工が進められました。

TOPICS

- 土木フェスタに初出展!
- 学生との交流会
- 三県合同懇談会活動報告
- WEB 発信セミナー
- 仕事は志事 *先輩たちの働く姿*
- ちょっと一息 *前に進む言葉*
- 青年部会 部会長 一年を振り返って
- この春オススメスポット

01 EVENT REPORT



一般社団法人
 鹿児島県建築協会青年部会
 活動委員会 野元 国広
 太陽建設株式会社

土木フェスタに初出展!

令和6年11月23日に、建設業協会が主催する「土木フェスタ」にてスペースを頂き、建築協会ブースとして参加させて頂きました。当日は子供達が絶えることなく集まり、地図の上に、自ら製作した建物等を設置してもらった建築及びまちづくり体験と、フルハーネス型墜落制止用器具を装着した現場安全対策体験を楽しんでいただきました。

多くの子供達に建築の楽しさや魅力を伝えることができました。

また、会員の会社に在席する4名の若手女性技術者にも運営をサポート頂き、女性技術者が増えてきつつあり、活躍できる業界だと周知を図ると共に、イメージアップに繋げることができました。



学生との交流会

令和7年1月～2月にて、加治木高等学校（1月31日）、鹿児島工学院専門学校（2月3日）、鹿屋工業高等学校（2月21日）鹿児島工業高等学校（2月26日）、の4校の学生たちへ実際に建築業で働いている青年部会会員との交流を通して、日々の業務内容や仕事のやりがいと、建築施工の新技术や楽しさや魅力などを学生に伝えさせて頂きました。特に、意見交換会では、学生達から多くの質問が飛び交い、会員の様々な実体験や考えを聞きながら、学生たちが生き生きとした表情をしていたのがとても印象的でした。私達会員にとっても、学生達から学びやエネルギーをもらい、この活動の良さを再認識する事ができました。



三県合同懇談会活動報告

令和6年10月11日(金)今回は鹿児島県建築協会青年部主幹で行いました。

交流事業として、現在鹿児島県でトレンドになりつつあるモルック大会を実施しました。未経験の方が多い中予想以上に盛り上がり、熊本県・宮崎県の方々に歓迎し楽しく交流する事が出来ました。

また、役員会では各県の青年部活動を報告し、情報交換、情報の共有と建築業界の課題などを話し合い、交流もはかれました。さらに三県と九州内他県の青年部会との交流計画など、今後の三県合同懇談会の方向性など話し合われました。

懇談会ではお土産の交換などを行い、各県の会員と情報を交換し、経営者同士共通する課題について語り合い、参考になる意見なども交換することが出来ました。

今回鹿児島県主幹という事で、鹿児島らしさをテーマに計画実施しました。交流会・懇談会共に鹿児島を感じてもらえたのではないかと思います。



一般社団法人
 鹿児島県建築協会青年部会
 会員研修委員会 山下 結城
 株式会社 末廣組



WEB発信セミナー

2024年の締めくくりとなる12月に会員企業の新たな価値創生のためのWEB発信セミナーを開催いたしました。

今回は「企業ブランディング」にスポットを当て、えむこん代表の牧野田宏氏をお招きし講演いただきました。身近な企業が生活者に対するイメージをいかにして作り上げてきたのか、それによる効果やファン化、発信方法のポイントなどを学びました。ワークでは自社への落とし込みを行い、参加者それぞれがブランディング必要性と優位性を認識できたかと思えます。

セミナーをきっかけに企業価値や商品価値向上につながることを大いに期待!



一般社団法人
 鹿児島県建築協会青年部会
 総務・IT委員会 川原 大地
 マル川建設株式会社



先輩たちの働く姿

株式会社 盛洋建設

設計・工務部

今田乃愛さん

2023年 鹿児島工学院専門学校卒



- ① 普段の仕事内容を教えてください。
リフォーム、新築の設計や監理の業務をしています。設計から監理まで1人で担当できるのが勉強になってとても楽しいです。
- ② 挑戦したいことは？
資格を取ることは働きながら勉強するのは難しいため努力が必要ですが自分の自信にも繋がるのでこれからも挑戦したいです。
- ③ 仕事のやりがいは？
工事が終わってお客様からの感謝の言葉をいただいた時に、やりがいを感じます。

- ④ どんな時が（仕事）楽しいですか？
建物の設計・監理をして行く中で、ちょっとした大作業のお手伝いをして体を動かすことがとても楽しいです。
- ⑤ つらい時、大変な時をどうやって乗り越えましたか？
社会人になってから分からないことが沢山で戸惑うことも多くありました。それでも職場の方々や同じ業界の友人に相談してアドバイスをいただきながら、色々な事を乗り越えてきました。周りの方々のおかげで今の私があると改めて実感しております。
- ⑥ お客様に接するときに心掛けていることは？
挨拶や言葉遣いなど基本的なことも大切ですが、信頼関係を築くことを心掛けています。お客様が話しやすい雰囲気をつくり、明るく、思いやりの心を持った態度で接することで、よりお客様の理想の建物を作ることができると思います。
- ⑦ 将来の夢は？
お客様の理想を設計し、監理業務としては職人さんが働きやすい現場を作ることのできる建築士になりたいです。



03

COLUMN

ちよつと一息

前に進む言葉

「グーグルに負けてでも、やっておいた方がいい」



【肖像引用元：X】

エンジニア、デザイナー、建築家、数学者などさまざまな分野のクリエイターが集まり、「ヤバいものをつくる」ことを目指すというチームラボの代表、猪子寿之氏。
デジタルアートやプロモーション戦略など様々な事業を既存概念にとらわれない自由な発想で展開している。
大河ドラマのオープニングやショッピングなどで普段当たり前に利用されているアプリもチームラボが携わったものは多い。
天才と呼ばれる猪子ですが本人はカリスマ性よりも「チーム」であることにこだわり続け、「グーグルに負けてでも」と独自の検索エンジンを開発したことも。

決めたことは泥くさくても死んでもやる、チームで決めたことを信じる。

まわりがカリスマと讃えているだけで、本人は個の能力が最大に発揮できるチーム力と、挑戦し進み続けることを大切にしているようです。

自分たちがワクワクし、社会をワクワクさせる、そして前に進む。

その一歩は大きな力となり、チーム力で何倍にもなり、また次の一歩につながっているのかもしれない。

04

LEADER INTERVIEW

1年を振り返って



一般社団法人 鹿児島県建築協会青年部会

部会長 内村 明高

内村建設株式会社

青年部会部会長に就任し、1年が過ぎようとしております。関係する多くの皆様に応援いただき、今年も多くの事業を行うことができました。心より感謝申し上げます。

対外的な活動としては、建築の魅力をまちの皆さんや次世代の担い手候補に伝えていくため、土木フェスタにブース出展し、建築ならではの特徴や魅力について深く考える機会になりました。また、県内4校の建築系学生との交流会を行い、建築施工の世界で働く仲間となっただけのよう働きかけました。

組織内での取組として、経営者講習会では生成 AI 技術について、WEB 発信セミナーではブランディングについ

て学び、これからの時代を生き抜いていくための視点を得ました。また、熊本・宮崎の青年部会との交流を通して、連携して業界のステークホルダーに働きかけていく必要性を感じました。

青年部会という組織が、楽しく交流しながら挑戦できる場であることが、各委員長をはじめとする会員の能力を伸ばすことにつながっていると感じております。目まぐるしい外部環境のもとでも、建築業界が持続的に発展し地域社会に貢献していくために、会員一同力を合わせ、より活発に動いて参ります。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

* この春オススメスポット *

INFORMATION

05

フラワーパークかごしま（指宿市山川）

春と言えば満開の桜を楽しみたいところ・・・ですが！今回は混雑を気にせずゆっくりとお花を楽しむことのできるフラワーパークかごしまをご紹介します。温暖な気候を生かした広大な敷地に世界各地の植物が植えられ、開聞岳・錦江湾の鹿児島の雄大な自然も目の前に。



この時期はチューリップやフジ、アネモネの花が見頃で、イベントや園芸教室も行われています。近くにある浦島太郎伝説が伝わる竜宮神社と大海原大絶景の長崎鼻をまわって、温泉でほかほかに温まったの帰路がオススメコース。桜よりも長い期間咲いている花も多いので、「桜+もう一カ所！」で行かれるのも良いでしょう。